

里山から国内外で深刻化する海ごみ問題について理解を深めるワークショップを 実施

ひょうご SDGs ネットワーク

海のプラスチックごみを考えるワークショップを各地で開催しています。

海ごみの多くは私たちの生活ごみです。当団体は海のない街に拠点があります。

どこから海ごみはやってくるのか、里山と海の関係を知っていただき、ため池や川を観察し、海岸からとってきた砂からプラごみを取り出すワークショップを実施しています。

ワークショップでは、里山でのプラスチックごみを考えるきっかけや、ながらポイ捨て防止を呼び掛けています。

(ながらポイ捨てとは？きちんと捨てたつもりが風などで飛ばされて結果ポイ捨てと同じようになってしまうこと)